

保存会 事業計画・予算決定!

出石まちなみ保存会の4役会が4月11日に、また第2回役員会が4月18日に開催されました。

4役会で協議した内容を中心に、役員会では「平成20年度事業計画」、「予算」、「建築登録業者」について協議し、了承されました。

【平成20年度事業計画について】

全 般

1. 伝建事業推進・支援体制の整備
2. 伝建地区住民の相談窓口、意見収集
3. 関係機関・団体との連絡・調整

調整関係

1. 修理・修景事業等の優先順位の調整
2. 修理・修景事業計画書の策定
3. 出石まちなみ設計士会との連絡・調整
4. 建築関係業者名簿登録に係る選考及びその育成と組織化

研修関係

1. 先進地視察研修の企画・実施
2. 修理現場見学会の企画・実施
3. 講演会(重伝建選定一周年記念)の企画・実施

広報関係

1. 広報「伝建かわら版」等の発行

【出石城下町まちなみ保存協力建築業者名簿作成要綱、登録業者について】

要綱と登録業者について審議し、了承されました。詳細は次号以降にて。

【平成20年度予算について】

収入の部 (単位:円)

科 目	予算額	摘 要
負 担 金	70,000	10,000×7地区
特別負担金	10,000	役員会等負担金
雑 収 入	1,000	預金利息等
合 計	81,000	

支出の部 (単位:円)

科 目	予算額	摘 要
会 議 費	5,000	
役員会費	5,000	役員会費
事 業 費	58,000	
調整費	8,000	調整会経費
研修費	45,000	視察研修費 修理現場見学会 講演会など
広報費	5,000	広報等作成費
旅 費	5,000	出張等旅費
事 務 費	8,000	会長印
予 備 費	5,000	
合 計	81,000	

<伝建事業補助金申請希望者の取りまとめについて>

教育委員会から保存会各役員の方に対し、「伝建地区保存修理(修景)事業補助金について、各地区で申請希望者を取りまとめ、地区内で複数の希望者がある場合には修理緊急度などを踏まえて優先順位をつけて教育委員会に報告してください」とお願いしました。

申請を希望される場合は、6月中に各地区の保存会役員さんにご連絡願います。

伝建審議会 岡本 健一郎 委員さんから一言!

五万八千石の箱庭を思わせる但馬の小京都。いずし築城400年、そば伝来300年、伝建保存地区指定、永楽館復原など大きな節目に会い、出石の歴史と伝統、文化に誇りを感じる。

伝建保存は該当地区の問題だけではなく、出石の誇りと認識する中で、先人より引き継いできた歴史、魅力ある町並みを大切に、静かに“観る、味る、魅する”いずしを守りたい。今いずしにそぐわないのは客引きの声ではないでしょうか?

文化庁
“保存修理”
ロゴマーク

修理現場から

文化力
POWER OF CULTURE